

冬期日本語・日本文化研修（2015年度）

1月26日から2月13日までの約3週間にかけて、3カ国4大学から10名の研修生を受け入れて「冬期日本語・日本文化研修」を実施しました。本学の学生たちもサポーターとして活躍しました。

■研修生の所属大学

- ・安徽財経大学（中国）
- ・華僑大学（中国）
- ・蔚山大学校（韓国）
- ・台中科技大学（台湾）

■研修内容

1. 日本語授業（浜田キャンパス）



2. 日本文化体験

(浜田キャンパス、浜田市内)



浜田Cで「石見神楽」を学ぶ



浜田C学生との茶道体験



紙漉き体験



神楽面絵付け体験



餅つき体験



夜神楽鑑賞

3. 学生交流 / フィールドトリップ

(浜田キャンパス、松江キャンパス、浜田市内、出雲市内、益田市内、広島市内)



浜田 C 学生との昼食交流会



浜田 C 学生との歓迎会



浜田 C 学生とミニチュアづくり



スケート交流



出雲 C 学生と昼食会



出雲 C 学生と出雲大社を散策



松江キャンパスツアー



しまね海洋館アクアスの見学



益田視察



松江フォーゲルパークを見学



平和記念資料館の見学



お好み焼きづくり

4. 地域交流（益田市内）



益田高校を訪問



松江市民の皆さんとの料理交流

■研修生からの感想

※研修生の言葉を原文に近い形で掲載します。

- ◆嬉しかった！今回の研修は人生にとって大事な、大切な思い出。成長しました。ありがとうございました。
- ◆短かったです。もっとここにいたいです。やさしい皆にありがとうと言いたいです！
- ◆3週間が短いですが、でも各国の友達を作って、日本語能力も高まって、とてもいい経験や勉強になりました。
- ◆この研修に参加するのはとてもよかったと思います。先生、学生、研修生、皆といろいろな思い出を作りました。一生忘れません。

ご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました！